

令和5年度 小山市民フォーラム⑤（9／9午後開催分） 発表のまとめ

【交通環境・公共施設】

- ・ 不必要な施設はなくす
- ・ 市民交流センターに、おしゃれなカフェやお店を併設、本と人が集えるような施設にする
- ・ おーバスを利用して、車に乗れない人のための対策を考える。
- ・ おーバス、公共施設の中でのターミナル化
- ・ おーバス、電気自動車化
- ・ モノレールのような公共施設・交通システム
- ・ 動く歩道
- ・ 新駅設置

【コミュニティ（自治会）・多文化共生】

- ・ 大家族のようなコミュニティをつくること
- ・ 自治会の良さを見つけることも大切
- ・ 新しい時代にあった自治会づくり
- ・ 言葉が通じなくても交流できるコミュニティづくり
- ・ 外国の文化も勉強して、外国の良いところを取り入れて住みやすいまちを目指す。
- ・ 異文化が交流できるような飲食店をつくる。
- ・ 清掃活動、大人だけの活動ではなくて、子供も参加した活動
- ・ 公民館内にWi-Fiを設置
- ・ 日本と他国の文化の違いをクイズ大会にするなど国籍関係なく参加できるイベントを増やす

【少子化・子育て・教育】

- ・ 教科書を全てタブレット化
- ・ 勉強ができる施設があると良い
（経営や料理やデザインや色々な分野が学べる施設）
- ・ 男女が出会える場を作れば少子化問題の解決に繋がる
- ・ 中高生でも利用できる学童施設の拡充

【農業・自然環境】

- ・ 全て有機農業にしたい、有機農業者を増やす
- ・ 将来を担う若い世代に農業にプラスなイメージを持ってもらう
- ・ 小学生などに、イベントとか農業体験等でアプローチする
- ・ 自給率100%を目指して、食の安全を守る自治体にする
- ・ 有機農業で生産された農産物を食べていくことが、一番人のために安全で、
有機農業の農産物と医療費の問題は密接につながっている
- ・ 渡良瀬遊水地を自然モデルとして、市外から人が見学に来られるような場所にしたい

- ・ 渡良瀬遊水地で子供が遊べるような環境
- ・ 水田の保全
- ・ 生井地区の水田をラムサール条約に登録
- ・ 平地林を減らさずに活用する
- ・ 平地林を再生・管理するためのチームをつくる